

# LANDRiV リリースノート

2014 年 4 月 18 日

LANDRiV for Nivo バージョン 2.7.0

LANDRiV for Nomad/T41 バージョン 4.7.0

LANDRiV for SPS バージョン 2.7.0

LANDRiV for S3c バージョン 2.7.0

LANDRiV Office バージョン 1.7.0

株式会社 ニコン・トリンブル

## 目次

◆ LANDRiV 新バージョンリリースのご案内 .....	3
◆ 新規機能 および 改良内容 .....	4
1. LANDRiV for Nivo/Nomad/T41/SPS/S3c/Office 共通で変更 .....	4
2. LANDRiV for Nivo/Nomad/T41/SPS/S3c 共通で変更 .....	4
3. LANDRiV for Nivo/SPS/S3c 共通で変更 .....	5
4. LANDRiV for SPS/S3c 共通で変更 .....	5
5. LANDRiV for Nivo で変更 .....	5
6. LANDRiV for Nomad/T41 で変更 .....	5
7. LANDRiV Office で変更 .....	5

## ◆ LANDRiV 新バージョンリリースのご案内

以下のとおり、LANDRiV の新バージョンをリリースいたしましたのでご案内いたします。

ソフトウェア名	バージョン	対応機種
LANDRiV for Nivo	2.7.0	Nivo H シリーズ
LANDRiV for Nomad/T41	4.7.0	<u>現行モデル</u> Nivo シリーズ NST-305Cr/307Cr, NST-C1r <u>旧モデル</u> GF-200N/200/300N/300/400N/400 シリーズ NST-100/200/300N/300 シリーズ DTM-400/500/600 シリーズ
LANDRiV for SPS	2.7.0	Trimble SPS トータルステーション シリーズ
LANDRiV for S3c	2.7.0	Trimble S3c トータルステーション シリーズ
LANDRiV Office	1.7.0	ニコン製トータルステーション同梱ソフト (2013年2月以降)

### ご注意

LANDRiV Office は、ニコン製トータルステーションに同梱されているソフトウェアです。

本バージョンアッププログラムは、既に LANDRiV Office Ver.1.4.1、Ver.1.6.0 がインストールされているパソコンに対応した内容となっております。

本バージョンの主な変更点は、以下のとおりです。

- ① 作業記録データを HTML 形式ファイルで出力できるように改良しました。
- ② 出来形点検観測(厚さ)で下層面の点を点検観測していない場合、現場代理人で観測を行っている下層面の観測データを使用して、組み合わせ点検観測を行なえるように改良しました。
- ③ 測量計算内、「交点計算」にてマップからの座標選択操作性を向上しました。

尚、詳細につきましては、下記内容をご確認ください。

## ◆ 新規機能 および 改良内容

### 1. LANDRiV for Nivo/Nomad/T41/SPS/S3c/Office 共通で変更

#### ● 「作業記録」

- 作業記録データをHTML形式ファイルで出力できるよう改良いたしました。また、作業記録画面の文字サイズを変更できるよう改良いたしました。

#### ● 「出来形点検観測」

- 出来形点検観測(厚さ)で下層面の点を点検観測していない場合、現場代理人で観測を行っている下層面の観測データを使用して、組み合わせ点検観測を行なえるよう改良しました。出来形点検観測データも確認メッセージを表示し、下層の現場代理人の観測点データと組み合わせ結果を表示するように改良しました。

#### ● 「測量計算」

- 測量計算内、「交点計算」の点選択マップ画面に現在選択している点と線分を表示し、マップからの座標選択操作性を向上しました。

### 2. LANDRiV for Nivo/Nomad/T41/SPS/S3c 共通で変更

#### ● 「対回観測」

- 1 対回目の水平角設定画面をなくし、画面操作性を向上しました(水平角 0 角度設定は観測画面「角度」ボタンでの設定になります)。
- マップ画面で器械点から観測点へ直線を引いて全体図を確認しやすく改良しました。
- 観測画面の右上ボタンを押した時、「対回観測を終了しますか？」のメッセージを「この観測を終了しますか？」に変更しました。
- 観測後でも較差結果を確認できるよう改良しました。
- 水平角設定画面の反側で 1 秒単位(表示設定最小角度)の微調整を行なえるよう改良しました。

#### ● 「SIMA 路線出力」

- 路線に重複区間がある場合、重複区間以降のクロソイドパラメータ、カーブパラメータが出力されない点を修正しました。

#### ● 「マイメニュー」

- 定義情報を XML ファイルに保存できるよう改良しました。この機能により他器械へマイメニューの設定を簡単にコピーできるようになりました。

### 3. LANDRiV for Nivo／SPS／S3c 共通で変更

#### ● 「気泡管」

- X/Y 軸の値を補正が「OFF」の場合でも表示するよう改良しました(チルト補正している軸の値は太文字で、補正していない軸の値は細字で表現します)。

### 4. LANDRiV for SPS／S3c 共通で変更

#### ● 「トラッキング機能」

- トラッキング時は観測値を淡青色で表示するようにし、通常の観測値と区別できるようにしました。また、観測画面上にトラッキング開始ボタンを新たに配置いたしました。

### 5. LANDRiV for Nivo で変更

#### ● 「ハード設定」

- ハード設定画面をアイコンと状態を表示したボタン画面に改良し、操作性を向上しました。

### 6. LANDRiV for Nomad/T41 で変更

#### ● 「通信設定」

- 通信設定画面に測距確認機能を追加いたしました。

#### ● 「観測画面」

- 測距画面／誘導画面表示中、本体左側セレクトボタンで測距機能を実施するよう改良しました (**Trimble T41 のみ**)。

### 7. LANDRiV Office で変更

#### ● 「印刷機能」

- 横断観測図印刷機能で印刷範囲(区間指定)を設定できるよう改良しました。
- 座標図印刷機能のプレビュー画面の回転方向(真北方向)をメイン画面の座標配置図の真北方向と一致するよう改良しました。

以上